

かんたんニット帽 作り方

(裏地付き・ニット専用パターン)

46～50cm・・・1～2歳ぐらい

50～54cm・・・3歳～小学校低学年ぐらい

56～60cm・・・大人用Mサイズ

サイズ表記は目安です。使用する生地によってサイズ感が変わります。
あまり伸びない生地や分厚い生地を使った場合は小さめに仕上がるのでご注意ください。

1. 表地クラウン×4、裏地クラウン×4、リブ1枚を裁断します。地の目は画像を参考にして下さい。(矢印が縦方向)



リブは実寸パターンはありませんので直裁して下さい。
クラウンと共布でもお作り頂けますが、もしリブをアランやテレコニットなどのよく伸びる生地で作られる場合は、表記より3～4cm (わにして1.5～2cm) 横の長さを短くするとすっきり仕上がります。

2. クラウンを2枚ずつ中表にしてカーブの部分同士を縫い合わせます。(縫い代は全て1cmです。)



3. 2で作った2つのパーツを、更に中表にして縫い合わせます。中央の縫い代は互い違いに倒すようにするとつぺんがキレイに合います。



4. 裏地も同じようにして作りますが、裏地は3の工程の時に返し口を縫い残します。6~7cmあけておくと返すのが楽です。



5. リブを横半分に中表に折って縫います。タグを付けたい場合はこの時点で付けておいて下さい。



6. わになっているリブの中に3で作ったクラウンを入れ、中表に縫い合わせます。リブの結び目は、クラウンの結び目と結び目の中央あたりにするとバランスよく仕上がります。



7. 裏地も同じようにしてリブの反対側に縫い付けます。縫い終わると下の写真のようになります。



8. 表に返し、返し口を手まつりで閉じてリブを一折り、形を整えたらできあがり★



★ポンポンの作り方

1. ファーやボアなどの生地を丸くカットして端から5ミリぐらいの所をザクザクと一周手縫いします。
2. 縫い終わったらそのまま糸を引っ張ると丸くなるので、中に手芸用の綿を詰めて穴を閉じれば完成です♪
綿は多めに詰めるときれいな球形になります。



ポンポンの大きさはお好みで。
サンプルは46~50cmは直径11cm、50~54cmは直径13cmで作っています。
毛糸でポンポンを作るのもおすすめです。

※ポンポンを縫いつけた場合はリバーシブルにはなりません。



★1枚仕立てで作る場合

同じ型紙を使い、裏地なしの1枚仕立てで作る事もできます。
その場合は縫い代にロック・ジグザグミシンなどの端処理をして下さい。

3の工程まで行ったあと、4を飛ばして5のリブ作りに進みます。
横半分にして縫い合わせたリブを更に縦半分に外表にして折り、
下の写真のようにクラウンと3枚一緒に縫い合わせると、1枚仕立てのニット帽になります。
(写真では端処理をしていませんが、縫い代にはロックミシンorジグザグミシンをかけて下さい。)



※1枚仕立ての場合はやや大きめに仕上がります。

ロックミシンをお持ちでない方は、裏地付きの方が綺麗に仕上がりますので裏地付きで作られる事をおすすめします。